

民訴のオンライン化だけでなく、直近2年の法改正をマスターできる

New 令和9年度試験向け改正法パーフェクトガイド



講座の詳細はこちら

※下記の2027年合格目標講座をコース、バック、一括でご受講中の方に関しましては、講座内で改正法について扱いますので本講座のご受講は不要です。

2027年合格目標：新 15 カ月合格コース、9 カ月合格速修コース、実践力 PowerUp 講座、V マジック攻略講座、パーフェクトローラー講座、択一ターゲット攻略講座、記述式コンプリート攻略講座

配信開始日

10/16(金)

受講期限 / 配信期限 2027/7/10(土)

科目

民事訴訟法・その他改正科目全般

回数

90分×4回

対象者

- 改正法の出題に不安がある方
- 改正情報を整理しきれない方
- 改正法を得点源にしたい全受講生
- 民事訴訟法のテキストを一新させたい方

使用教材

●オリジナルレジュメ〔受講料込〕

- ◎ 択一ターゲット攻略講座、パーフェクトローラー講座、ここまでの改正総まとめ講座、令和8年度試験向け改正法パーフェクトガイドなどと内容が重複することがあります。
- ◎ OnlineStudySP 上へのレジュメアップはございません。

〔板書〕の取扱い

- ◎ 各自 Web 上に閲覧・プリントアウトでご利用いただけます。
- ◎ 発送対応いたしません。

タイムスケジュール

講義
(90分)

担当講師



根本 正次
LEC専任講師

民事訴訟法改正を中心に、令和9年度の改正対策を万全に

令和9年度試験では、令和7・8年に行われた大量の法改正、民事訴訟法のオンライン化に関する改正について、十分な対策を講じる必要があります。しかし、改正情報は多岐にわたり、その全てが同じ重要度を持つ訳ではありません。そのため、膨大な情報の中から「何が重要なのか」「どこまで押さえるべきなのか」を、自分だけで判断するのは容易ではありません。

本講座では、これらの改正について、試験で問われるポイントを整理するとともに、どのレベルまで押さえるべきかを詳しく解説します。

本講座を活用して、改正情報を効率的に整理し、確実に得点につなげる力をつけましょう。

POINT 1

新しい民訴法テキストで改正情報を学ぶ

民事訴訟法について、大きな改正が行われました。従来の紙を中心とした手続から、オンラインを軸とした手続へと大きく変わります。さらに、今回の改正はオンライン化だけに留まりません。これに伴って、関連する様々な制度についても追加・修正が行われています。これだけ多くの改正情報を自分で収集し、さらに「どこが重要なのか」「試験ではどこまで押さえるべきなのか」を自分で判断しながら学習するのは、極めて困難です。

そこで本講座では、民事訴訟法のオンライン化を中心とした改正について、改正内容を整理して解説するとともに、本試験における重要度や出題レベルまで明確に指摘します。

また、これだけ大きな改正が行われると、「新しい民事訴訟法テキストを買い直したい」と考える方もいるでしょう。講義レジュメには、改正情報のみならず従来の民事訴訟法の重要論点も掲載。改正前からの基本論点を確認しながら、改正後の制度まで一冊で学習できる、「新しい民事訴訟法テキスト」として使用いただける構成になっています。改正情報を学ぶだけでなく、これからの民事訴訟法をこの1冊で完成させる。改正対策をしたい方はもちろん、民事訴訟法テキストを一新したい方にもおすすめの講座です。

POINT 2

民訴法以外にも、近年多くの法改正が行われています

商登法（本店移転登記の印鑑届）・刑法（拘禁刑の新設）・供託規則改正（印鑑証明書の添付義務の緩和）・不登法（所有不動産記録証明制度）・商登法（休日を設定日とする登記）・不登法（電子申請の取扱い・名変登記の義務化・検索用情報）・民法（共同親権に関する改正）

本試験では、毎年改正法の知識が出題されます。本講座では上記の改正情報を網羅しているため、独学では漏れやすい改正点も確実に把握できます。

なお、これらの法改正の中でも、「頻繁に出題される論点で出題可能性が高いもの」から「軽く押さえておけば良いもの」まで重要度は様々です。講義では重要度を指摘するため、メリハリをつけた効率的な学習が可能です。

POINT 3

「何となくの改正対応」では本試験問題は解けない

例：「Aが地上権をAの相続人であるBに遺贈する旨の遺言書を作成した場合、Bは単独で、遺贈を登記原因とするAからBへの地上権移転登記を申請できる。」

これは令和6年の問題で、正解は×肢です。「相続人に対する遺贈の登記は単独申請」という理解レベルでは解けません。

司法書士試験における改正法の出題は、「何となく分かっている」知識では対応できないことがあります。本講座では「改正の趣旨」「改正の大枠」だけでなく、「出題レベルの知識」まで解説します。

スケジュール

SB27542

受講期限（配信期限）：2027年7月10日（土）

科目	回数	Web 配信開始日*	教材発送日
民事訴訟法	1	26/10/16（金）	26/10/14（水）
	2		
その他改正科目	1	26/10/16（金）	26/10/14（水）
	2		

*1 音声ダウンロード・スマートフォン視聴含む

* 講義収録後に追加の改正情報が発表された場合は、改正内容に応じて必要なご案内を行います。内容が決定した場合は、改めてお知らせいたします。

受講料

〔税込価格〕

受講形態	2027年合格目標 精選答練〔実力養成編〕 2027・2028年合格目標 初級講座 受講生20%割引価格	2027年合格目標 精選答練〔ファイナル編〕 2027年合格目標3式講座 受講生10%割引価格	一般価格	大学生協・ 書籍部価格	代理店書店 価格	講座 コード
通信Web*	16,000円	18,000円	20,000円	19,000円	19,600円	SB27542

*1 音声ダウンロード・スマートフォン視聴付き